

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	岡山県備瀬瀬戸流域における、未来へ引き継ぐ清流づくり									
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	玉野市、笠岡市、井原市、総社市、浅口市、矢掛町、新見市							
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。									
計画の成果目標 (定量的指標)	①下水道処理人口普及率を57% (H22) から62% (H26) へ向上させる。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
			当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)					
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人) / 総人口 (人)			57%	60%	62%					
全体事業費	合計 (A+B+C)	11,439	A	11,439	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
玉野市、笠岡市、井原市、総社市、浅口市、矢掛町、新見市	H28年3月 公表の方法 笠岡市等各HP上にて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A1-1-1	下水道	一般	玉野市	直接	-	汚水	新設	玉野処理区	汚水管 φ150～φ450L=7.2km	玉野市						962	
A1-1-2	下水道	一般	玉野市	直接	-	水セ	改築	玉野浄化センター	水処理施設他	玉野市						2,008	
A1-1-3	下水道	一般	玉野市	直接	-	水セ	増設	玉野浄化センター	処理能力：29,300m3/日	玉野市						518	
A1-1-4	下水道	一般	玉野市	直接	-	汚水	改築	宇野中継ポンプ場	ポンプ施設・沈砂池	玉野市						293	
A1-1-5	下水道	一般	玉野市	直接	-	汚水	新設	児島湖処理区	汚水管 φ200 L=12.2km	玉野市						830	
A1-1-8	下水道	一般	玉野市	直接	-	汚水	新設	山田中継ポンプ場	処理能力：6.6m3/分	玉野市						60	
A1-1-15	下水道	一般	玉野市	直接	-	汚水	全種	玉野処理区	調査・設計等	玉野市						25	
A1-1-16	下水道	一般	玉野市	直接	-	汚水	全種	児島湖処理区	調査・設計等	玉野市						25	
A1-2-1	下水道	一般	笠岡市	直接	-	汚水	新設	笠岡処理区	汚水管 φ200～300L=10.1km	笠岡市						1,480	
A1-2-2	下水道	一般	笠岡市	直接	-	汚水	全種	設計調査	調査・設計等	笠岡市						10	
A1-2-3	下水道	一般	笠岡市	直接	-	水セ	増設	笠岡終末処理場	処理能力：17200m3/日	笠岡市						600	
A1-2-4	下水道	一般	笠岡市	直接	-	水セ	改築	笠岡終末処理場	脱臭・脱硫設備等	笠岡市						610	
A1-2-5	下水道	一般	笠岡市	直接	-	水セ	全種	設計調査	調査・設計等	笠岡市						60	
A1-2-11	下水道	一般	笠岡市	直接	-	汚水	新設	北部処理区	汚水管 φ200～250 L=2.8km	笠岡市						420	
A1-2-12	下水道	一般	笠岡市	直接	-	汚水	全種	設計調査	調査・設計等	笠岡市						10	
A1-3-1	下水道	一般	井原市	直接	-	水セ	新設	井原浄化センター	自家発電設備一式 500KVA	井原市						67	
A1-3-3	下水道	一般	井原市	直接	-	水セ	新設	井原浄化センター	汚泥処理施設一式 20m ³ /時	井原市						730	
A1-4-1	下水道	一般	総社市	直接	-	汚水	新設	総社処理区・清音処理区	汚水管 φ150～600 L=3.9km	総社市						339	
A1-4-7	下水道	一般	総社市	直接	-	水セ	新設	総社下水処理場	火災報知器増設	総社市						6	
A1-6-1	下水道	一般	浅口市	直接	-	汚水	新設	金光処理区	汚水管 φ150～350 L=11.1km	浅口市						960	
A1-6-11	下水道	一般	浅口市	直接	-	汚水	新設	鴨方処理区	汚水管 φ150～300 L=14.6km	浅口市						994	
A1-6-21	下水道	一般	浅口市	直接	-	汚水	新設	寄島処理区	汚水管 φ200 L=0.3km	浅口市						12	
A1-7-1	下水道	一般	矢掛町	直接	-	水セ	増設	矢掛浄化センター	汚泥共同処理施設 10m ³ /日	矢掛町						205	MICS
A1-7-4	下水道	一般	矢掛町	直接	-	汚水	増設	矢掛浄化センター	汚泥処理施設	矢掛町						135	

A1-8-2	下水道	一般	新見市	直接	—	汚水	新設	新見処理区（金谷、長屋、唐松分区）	光ファイバ L=5000m	新見市							60	
A1-8-6	下水道	一般	新見市	直接	—	汚水	全種	新見処理区他	基本計画策定、設計	新見市							20	
小計（下水道事業）																	11,439	
A2 河川事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	994	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26			
小計（河川事業）																		
合計																		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																		
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				・下水道の整備により、汚水の排除による生活環境の改善及び公共用水域の水質保全が図られた。														
II 定量的指標の達成状況			指標① 下水道処理人口 普及率	最終目標値	62%	目標値と実績値 に差が出た要因	おおむね順調な事業進捗であった。											
				最終実績値	63%													
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況																		
3. 特記事項（今後の方針等）																		
・引き続き下水道整備の促進を行っていく。																		

(参考図面) 社会資本整備総合交付金

計画の名称	2. 岡山県備讃瀬戸流域における、未来へ引き継ぐ清流づくり		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	玉野市、笠岡市、井原市、総社市、浅口市、矢掛町、新見市

